

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|------------------------|-----|-------|-------------------|---|
| 法人名 | NPO 法人ワーカーズ ユープかがやき | 代表者 | 新井 厚美 | 法人・ 事業所 の特徴 | 一人ぼっちにしない、寝たきりにならないしないを理念に、利用者一人一人に寄り添い、「通い」「訪問」「泊まり」を柔軟に組み合わせることにより、住み慣れた地域でその人らしい暮らしが続けられるように支援いたします。 |
| 事業所名 | 四季のベンチ | 管理者 | 松崎 裕子 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|-----|
| | 1人 | 3人 | 4人 | 0人 | 2人 | 1人 | 0人 | 2人 | 0人 | 13人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|---|--|--|---|
| A. 事業所自己評価の確認 | 秋祭りの充実・地区の行事の参加をしていくことで、事業所の運営を活性化させたい。 | 秋まつりは、回覧板で地域に呼びかけ盛況であった。地区の行事の参加はできなかった。 | 近所の方と気楽に話ができてつつある。 | 地域の草刈りや行事に参加する。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 感染の予防対策は今回も同じように継続していく。 | 感染予防の学習会は必ず行う。加湿器の設置はよくないと指摘を受け、換気を頻回に行なう。 | なかに入ったことがないから分からない。 | インフルエンザ予防をする。入りやすい入り口作りをする。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 相談事にきちんと対応していきたい。家族会の充実を図りたい。 | 家族会は平日に行ったため、出席者が少なかった。来年度の課題とする。 | まだまだ知られていない。パンフレットなどを置かせて頂く箇所を増やしてはどうか？ | 家族会に参加しやすい、内容と日程にする。パンフレットを置かせてもらう場所を拡大する。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 外出に限らず、室内でも大いに楽しめる企画をする。ボラさんの交流を継続していく。 | ボランティアさんの充実、交流が盛んにできた。季節の行事も計画して行なっている。 | | 利用者様への手厚い訪問を通して、自宅で出来るだけ長く生活できるように支援していく。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | 交流会、防災訓練の参加を呼びかけし、事業所行事に参加いただきたい。 | 防災訓練の参加を多くしていく働きかけをしていきたい。 | 地域の核として一緒に事業所を育てていくための会議なら我々も参加する意味があると思った。 | 運営推進会議であげていただいた意見に対してすばやく対応・改善していく。 |
| F. 事業所の防災・災害対策 | 例年通り防災計画を実行していく。 | 年2回の防災訓練だけでなく、水害訓練を始めた。 | 四季のベンチを避難場所にしてよいのか→基本的には指定された箇所があるため、地域の方が避難してこられた場合、一緒に避難をする。 | 地区との合同防災訓練の呼びかけを回覧板などを通して行い、参加人数を増やしていく。家族の参加も検討する。 |